

調布市社会福祉事業団

すすかけ

チアや太鼓、
歌などの
ステージ!



ジェラート、
焼き菓子、
パンなども!

フェスタ

タイムテーブル



10:00~10:10

開会式



10:15~10:25

なごみ☆シスターズ (うたとウクレレ)



10:30~10:50

はねっ鼓 (わだいこ)



10:55~11:15

すまいる有志 (がっしょう)



11:20~11:45

レインボーズ (ダンス)



12:30~12:50

表彰式



12:55~13:20

なごみ金曜 MT (がっそう)



13:25~13:50

なごみ水曜 MT (がっそう)



13:55~14:25

平井萌香 (うた)



14:30~15:00

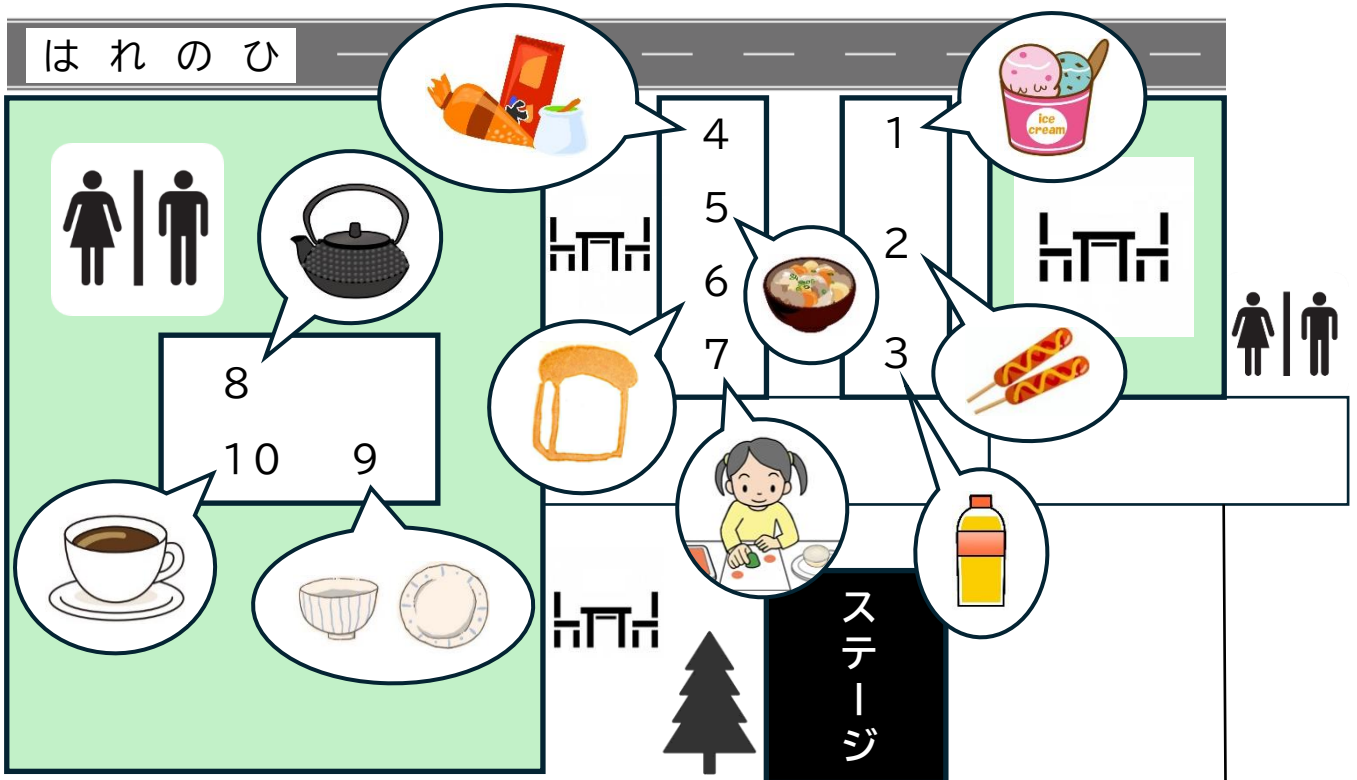
東京外国語大学チアリーディング部



15:00~15:05

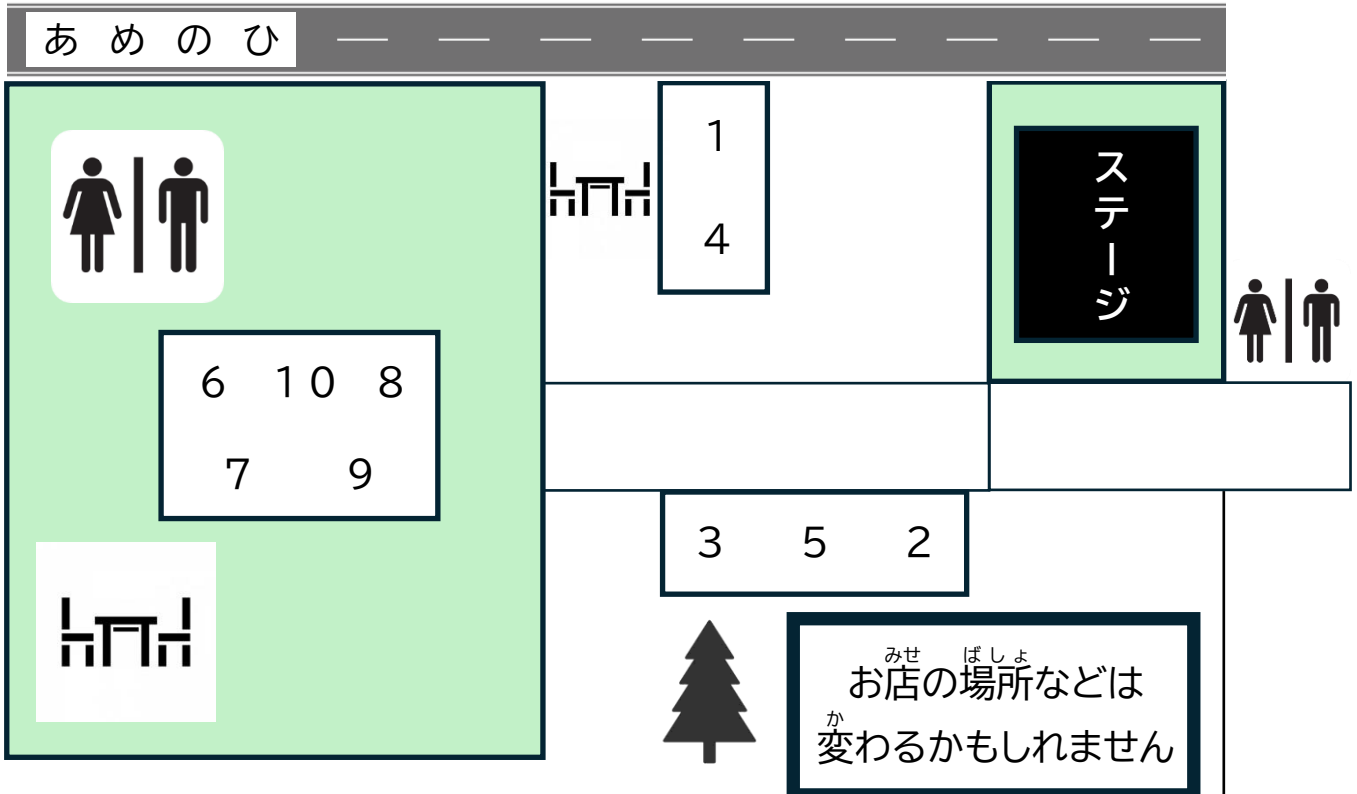
閉会式

はれのひ



- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 しごと場大好き(ジェラート) | 6 すまいる(パンなど) |
| 2 フランクフルト | 7 両立支援PJ(スタンプアート) |
| 3 なごみ家族会(のみもの) | 8 バザー |
| 4 だがし屋さん | 9 そよかぜ(陶芸, 織物など) |
| 5 ぴいす(とん汁, 焼き菓子など) | 10 コーヒー |

あめのひ



みせ ばしよ
 お店の場所などは
 か
 変わるかもしれません

障害福祉サービス

なごみ（調布市知的障害者援護施設）

（施設入所支援・生活介護） 定員60名
（短期入所・ショートステイ） 定員12名



開かれた生活環境やメリハリのある暮らしを提供します。また、地域で暮らす障害のある方が一時的にサービスを必要とした場合、短期間生活の場として利用できます。レスパイトや施設の体験としての利用も可能です。

そよかぜ（調布市知的障害者援護施設）（生活介護） 定員30名

普段の家庭生活や質の高い地域生活を送るためのスキルアップを目指す、知的障害のある方の通所施設です。



すまいる（調布市知的障害者援護施設）（就労継続B型） 定員16名 （生活介護） 定員16名

働く意欲を持ち、仕事を通じて社会参加・自立をめざす方を対象に、パンの製造・販売を中心とした事業を展開しています。



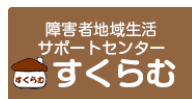
すくらむ（障害者地域生活サポートセンター）

じゃんぷ

知的障害のある方が家庭から自立し、市民として安全で快適な地域生活が送れるよう支援しています。都内でも数少ない体験型のグループホームもあります。

< グループホーム >

- ◆すてっぷ(体験型) ◆じょい ◆ふれんず ◆小島町ふれんず ◆ちゃれんじ(体験型)
- ◆じゃんぷ ◆富士見町じゃんぷ ◆下石原じゃんぷ ◆布田北じゃんぷ ◆調布ヶ丘じゃんぷ



まなびや（調布市デイセンター）

重度重複障害のある方の通所施設です。地域で健康に豊かな生活を送れるようにリハビリや日中活動などさまざまなサービスを提供しています。

- ◆まなびや西町
（生活介護） 定員20名 ※うち重心通所10名 （日帰介護） 1名
- ◆<国領7丁目障害者施設>まなびや国領
（生活介護） 定員20名 ※うち重心通所10名 （日帰介護） 1名



グループホームみつばち

重度重複障害のある方が家庭から自立し、安全で快適な地域生活が送れるよう支援しています。

< グループホーム >

- ◆みつばち ◆深大寺みつばち ◆委託型緊急一時保護事業

ちょうふだぞう（調布市障害者地域生活・就労支援センター）

障害のある方が地域生活を送るため、就労面と生活面の一体的支援を行っています。

- 就労支援 ◆障害者就労支援事業
- 生活支援 ◆地域活動支援センター事業 ◆移動支援事業
- ◆特定相談支援・一般相談支援事業 ◆障害者地域自立支援協議会
- ◆ほっとれ〜る（ティールーム）の運営
- ◆障害者を地域で支える体制づくりモデル事業（あんしんネット）



<国領7丁目障害者施設> ワークライフカレッジすとっく (調布市知的障害者援護施設)

(自立訓練(生活訓練)) 定員10名
(就労移行) 定員10名



利用者の多様な就労ニーズに対応した訓練プログラム等を行う通所施設就労面及び生活面の支援を一体的に行うことで、障害者の就労の促進を図り、自立と社会参加につなげます。

児童サービス

児童館・学童クラブ・あそびバ (調布市児童館・調布市学童クラブ・調布市放課後子供教室事業)



18歳未満の全ての子どもを対象に、地域における遊びや生活援助・子育て支援を行います。

- ◆国領児童館・子育てひろば

小学生を対象に、遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成を図ります。

<調布ヶ丘地域>

- ◆第一小学校学童クラブ・あそびバ
- ◆はづき学童クラブ
- ◆かしの学童クラブ
- ◆かみふだ第1・第2学童クラブ
- ◆八雲台小学校あそびバ
- ◆柏野小学校あそびバ
- ◆調布ヶ丘児童館学童クラブ

<国領地域>

- ◆第二小学校学童クラブ・あそびバ
- ◆国領小学校学童クラブ・あそびバ
- ◆国領児童館学童クラブ
- ◆あおぞら学童クラブ

定員のうち障害児の人数が多いこと、障害児については車両送迎を行うこと、他の学童クラブでは受け入れが難しい児童を優先すること等、障害児の利用について特徴を有する学童クラブです。全ての利用児が、ともに違いを認め合いながら、仲間となって過ごしていけるよう育成支援しています。

- ◆ゆずのき学童クラブ (定員40名 ※うち身体障害5名 知的障害10名)

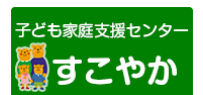
あゆみ (調布市子ども発達センター通園事業)



発達に遅れやかたよりのある3~5歳児を対象に通園による療育を行います。遊びを通して社会的能力、認知能力、運動・活動能力の育ちを支援します。

- ◆児童発達支援事業 定員40名
- ◆緊急一時養護事業・リフレッシュ支援事業 (平日2名・休日1名 1歳6ヵ月~小学生)

すこやか (調布市子ども家庭支援センター)



子どもと家庭に関わる多様な事業を行うことにより、子どもの健やかな成長を支援します。

- ◆施設開放事業
- ◆ファミリーサポートセンター事業
- ◆ショートステイ事業
- ◆トワイライトステイ事業
- ◆エンゼル大学
- ◆利用者支援事業
- ◆すこやか保育事業
- ◆養育支援訪問事業
- ◆子ども家庭総合相談事業
- ◆乳児交流事業
- ◆幼児交流事業
- ◆子育て世帯訪問支援事業

平成12年4月に「なごみ」「そよかぜ」「すまいる」「ふれんず」「まなびや」の5つの施設でスタートした調布市社会福祉事業団。その後、「ちょうふだそう」「すこやか」「あゆみ」「学童クラブ・あそびバ」「児童館」「国領7丁目障害者施設」と施設を増やし、現在では13施設にも拡大しました。今も新規施設の開設を控え準備を進めており、今後もさらに発展を続けていく予定です。

調布市社会福祉事業団



HPはこちらから